

放送番組の海外展開から、
日本の製品・サービスの
ビジネス普及拡大へ

一般社団法人 放送コンテンツ海外展開促進機構

BEAJ
Broadcast Program
Export Association of Japan

BEAJが取り組む 放送コンテンツ海外展開の支援事業

一般社団法人 放送コンテンツ海外展開促進機構（BEAJ）

2026年5月

名 称

一般社団法人 放送コンテンツ海外展開促進機構

英 文 名

Broadcast Program Export Association of Japan (略称：BEAJ)

設 立 目 的

日本の放送コンテンツの国際競争力の向上を促進し、アジアを中心とする各国の放送枠で日本の放送コンテンツを露出。それにより、日本の技術、文化や日本語などへの関心を向上させ、「ビジット・ジャパン戦略」「地方創生」にも寄与する。

設 立 年 月 日

2013年8月23日（設立社員総会、法人登記）

構 成

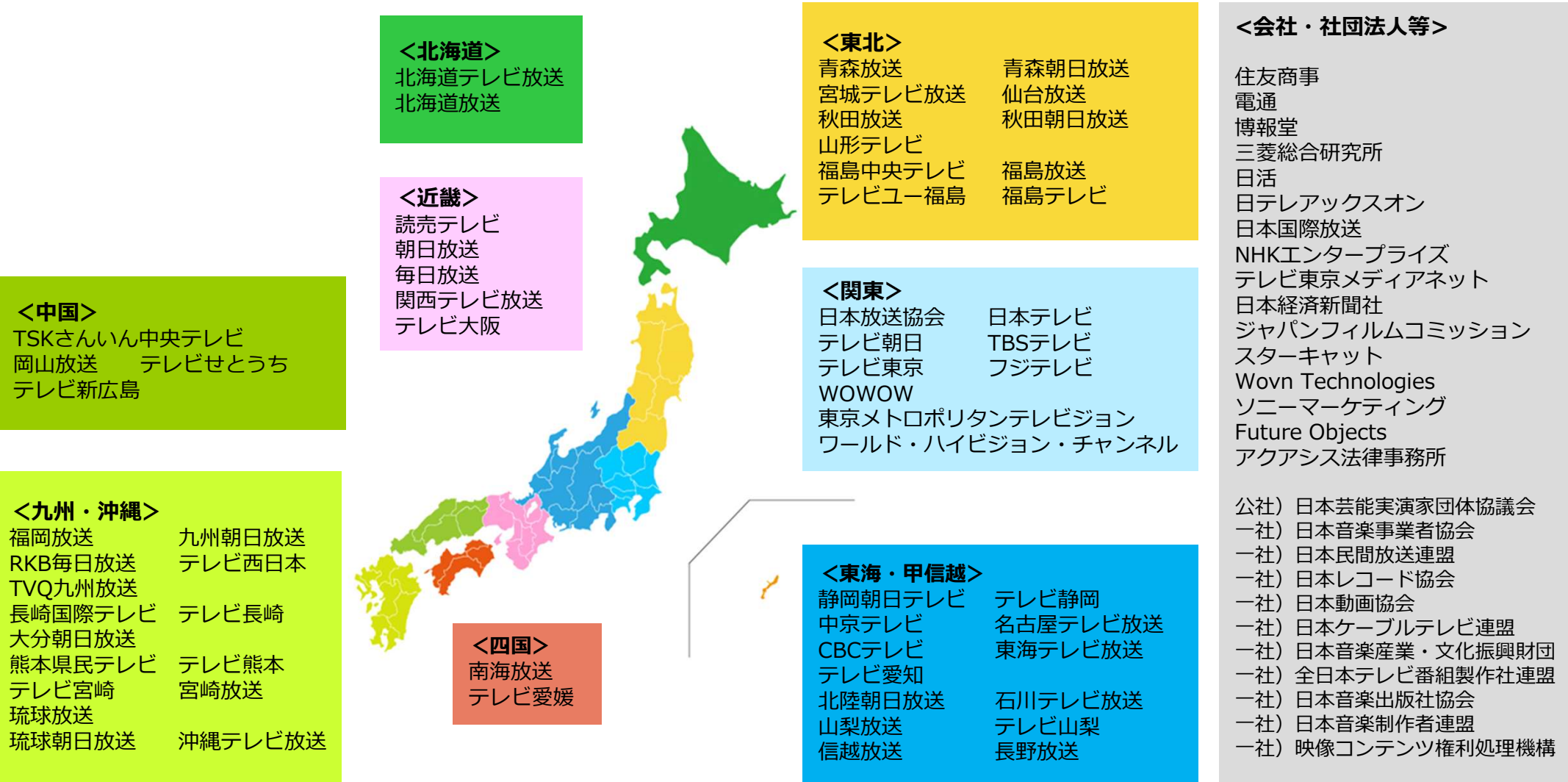
放送局や権利者団体、大手総合商社、広告会社等が中心となり設立。

理 事 長	岡素之（住友商事株式会社 特別顧問）
理 事 社	放 送 局：日本放送協会、日本テレビ、テレビ朝日、TBSテレビ、 フジテレビジョン、テレビ東京、WOWOW 権利者団体：日本音楽事業者協会、日本レコード協会、日本芸能実演家団体協議会 関係業界：住友商事、電通、博報堂DYメディアパートナーズ、日本民間放送連盟

運 営

会員社からの会費収入と事業収入で運営。

会員社 88社 (うち放送局61社)



1. 放送コンテンツの海外展開の推進・総務省事業支援
2. コンテンツ国際見本市でのプロモーション支援
3. 「海外メディアレポート」の制作と情報共有
4. 海外向けオンラインカタログ
「Japan Program Catalog」を使った情報発信
5. BEAJセミナー等を通じた会員社への情報共有・交流

2025年度 支援実績

- ・「**先進的設備等を活用したコンテンツ制作促進事業**」
→ 応募開始に向けた施策の周知・アドバイス等
- ・「**放送コンテンツの海外展開に向けた人材育成**」
→ 研修プログラムの実施
- ・「**海外展開促進に向けた配信プラットフォームに関する実証事業**」
→ タイ配信向けローカルコンテンツの精査の支援等
- ・「**放送コンテンツ等のネット配信に係る権利処理に関する調査研究の支援**」
→ 調査研究に関する会員社への周知及び実証用システムの検討に係るヒアリング対応

2. コンテンツ国際見本市でのプロモーション支援

2025年度の例

プロモーションイベントの開催による
放送事業者・制作事業者支援



- MIPCOM 2025
(世界最大のコンテンツ国際見本市)
2025年10月13~16日@フランス・カンヌ
- Series Mania Forum 2026
(ドラマに特化した国際イベント)
2026年3月24~26日@フランス・リール



MIPCOM 2025
(2025/10/13)
「TREASURE BOX JAPAN」



Series Mania Forum 2026
(2026/3/24)
「Coming Next from Japan」



10社のバラエティフォーマットを各社担当者がプレゼンをする方式で、来場した海外バイヤーへのプロモーションを実施。

4社が登壇し、日本のドラマで国際共同制作の事例紹介とディスカッションを実施。来場者に対して日本に対する理解や関心を高めると同時に、将来の作品購入や国際共同制作につながる新たなネットワーク構築に寄与した。

2. コンテンツ国際見本市でのプロモーション支援

2025年度の例

PRブースやジャパンパビリオンの運営と
プロモーションイベントの開催による
放送事業者・制作事業者支援



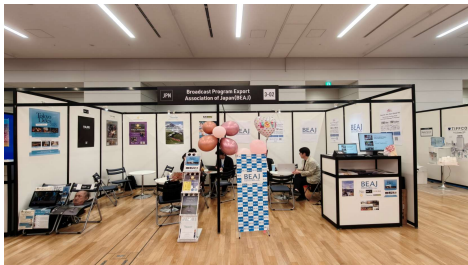
- **TIFFCOM 2025**
(国内開催のコンテンツ国際見本市)
2025年10月13~16日@東京
- **ATF 2025**
(国内開催のコンテンツ国際見本市)
2025年10月@東京

TIFFCOM
MARKETPLACE FOR FILM AND TV IN ASIA

TIFFCOM 2025
(2025/10/13-16)
セミナー主催 (国際共同制作事例紹介)

atf ASIA TV
FORUM &
MARKET

ATF 2025
(2025 /12/3-5)
「Drama Gems from JAPAN」



BEAJ出展ブースの一部を見本市出展経験が少ない事業者に開放し共同利用した。また、BEAJ会員社である日本の放送局・制作会社による国際共同製作の以下の様な実例、最新動向を説明した。

11社の最新ドラマをトレーラー映像と共にモデレーターが紹介、2作品については担当者が登壇し、モデレーターとのQ&Aを通して作品を深掘りした。

3. 「海外メディアレポート」の制作と情報共有

国際見本市等の国際的コンテンツイベント、海外の事業者から最新情報を収集・分析・報告

毎年度末に冊子及びPDFデータとして発刊
最新データと情報の共有を図る。

【2025年度 調査対象国・地域・国際見本市】

ContentAsia Summit、TIFFCOM、ATF
シンガポール、ベトナム、フィリピン 等

<2025年度の例>

◆BEAJ会員社が、国際イベントの主催者、出展者、バイヤー等を取材し、レポートを寄稿、また各国のメディア等コンテンツ業界関係者を現地にて取材し、レポートを寄稿。

◆作成したレポートをPDFデータとして、BEAJ会員社に配布するとともに、HPを通じて広く発信。まとめた簡易冊子を発刊。グローバルなコンテンツ市場の最新動向に関する情報の共有を図った。

参考：2025年度「海外メディアレポート」



4. 海外向けオンラインカタログ 「Japan Program Catalog」を使った情報発信

Japan Program Catalog (JPC)

日本最大級の放送コンテンツ 海外向けオンラインカタログ

- ◆ 50社以上のセラーから提供されたコンテンツを掲載
- ◆ 1,700本以上の番組コンテンツを掲載
- ◆ 860本以上の番組トレーラー映像を掲載
- ◆ 現在78か国1,100人以上の海外バイヤー・制作プロデューサー・ディストリビューター・プレス等がユーザー登録済

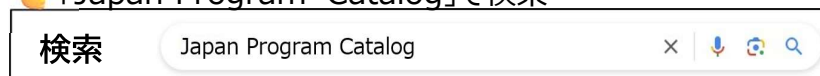
<https://www.japan-programcatalog.com/en/>



Japan Program Catalog



👉「Japan Program Catalog」で検索

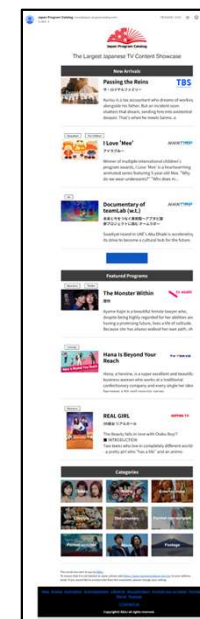


● プロモーション施策

- ・メールマガジンによる情報発信。
- ・コンテンツ掲載各社の海外向けプレスリリース掲載による情報発信。
- ・MIPCOM、ATFでのBEAJ主催イベント開催に合わせJPC内に特設ページを開設し情報発信を実施。イベント参加各社の番組PRとともに、各イベント公式HPとの相互リンクで集客及び相互送客を実施。
- ・デジタル広告ツールを活用した情報発信
※2025年度はSNS「LinkedIn」内にJPCの紹介広告を掲載。
動画広告は40万回再生を記録。



特設ページの例



メールマガジンの例



SNS広告の例

● BEAJ「放送コンテンツの海外展開に関するセミナー」 セミナーを通じて、会員社に海外展開に役立つ最新情報やノウハウを提供

2025年度は、会場とオンラインで、約150人が参加。

ローカル局でも参入可能な海外展開にフォーカスし、国際共同制作・縦型ショート動画の海外展開最新トレンド、成功事例等の知見共有、配信PFのローカルコンテンツを活用した新サービス計画などの紹介を行った。

【2025年度 開催概要】

・ローカル局の国際共同制作

テレビ愛知と韓国釜山MBCのドラマ共同制作の実例を解説。

・縦型ショート動画最新事例

TikTokにおける縦型動画のビジネス展開、テレビ朝日の香港制作会社との縦型ショートドラマ制作・海外展開の実例を紹介。

・令和8年度の総務省事業の紹介

・動画配信新サービスの紹介

日本国際放送やAmazonから今後開始予定の配信ビジネスに関する説明とコンテンツ募集案内を実施。

・国際共同制作ここに注意

コンテンツ関係を専門とする弁護士事務所より今まで紹介してきた国際共同制作や海外配信にコンテンツを提供する際の契約で注意すべき点を分かりやすく解説。



● BEAJ相談会

会員社が抱える海外展開の相談や悩み等に対応する相談、オンラインによる相談会の形式で開催。

海外展開についての情報交換や系列を超えたネットワークづくりの場として会員社に活用頂いた

放送番組の海外展開から、
日本の製品・サービスの
ビジネス普及拡大へ

一般社団法人 放送コンテンツ海外展開促進機構

BEAJ
Broadcast Program
Export Association of Japan

**自社コンテンツの海外展開に興味がある方は
お気軽にお問い合わせください**



お問い合わせ先

TEL: 03-5577-6511 / Email: contact@beaj.jp

URL: <https://www.beaj.jp/>

👉「BEAJ」で検索

 × 🔍

一般社団法人 放送コンテンツ海外展開促進機構 (BEAJ)